



みなみ 園だより 2がっ

令和6年2月1日
目黒区立南保育園園長

本格的な寒さを迎え園庭の畑にも霜柱がたくさんできましたが、子どもたちは元気に外遊びを楽しんでいます。2月は暖かい日が多いようなので、より戸外での活動も活発に楽しんでほしいと思います。先日2歳児クラスが初めてすすめのおやど緑地公園に行ってきました。保育園からは距離があるので、少し心配でしたが、想像していたよりも元気な足取りで帰ってきました。随分と遠い距離を歩けるようになったものだととても成長を感じました。0歳児クラスの子どもたちも全員歩けるようになり、それぞれが自分のしたいこと、行きたい場所へどんどん向かっていきます。裏庭で遊んでいると5歳児クラスの子どもたちが部屋の中で遊んでいる姿が見えました。それに気づいた0歳児は窓のところへ行き、おでこを窓にくっつけて中をのぞいています。かわいい0歳児に気づいた5歳児も遊びの手をとめ、窓のところまで来てくれました。窓越しに0歳児の小さな手と5歳児の大きな手を合わせてお互いにここにしている姿がとても微笑ましかったです。

保育園でも節分行事をします。どのクラスも鬼のお面を作り、鬼をやっつけると張り切っています。みんなで鬼をやっつけ、保育園に素敵な春がやってくることを期待しています。

今月の行事予定



節分

0歳児健診

お店屋さんごっこ

身体計測 避難訓練 全クラス

0歳児クラス 懇談会

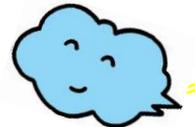
1歳児クラス 懇談会

2歳児クラス 懇談会

こどものつぶやき

(2歳児クラス)

テラスでの活動中、日差しが顔に当たって「まぶしい～」と言うので、「日が当たらないところによけたらいいね」と話すと「太陽さんどいて～！」と自分ではなく太陽をどかそうとするのでした。



避難訓練の様子

保育園では毎月1回以上避難訓練を実施しています。サイレンが鳴り「訓練です、火事です、2階作業室から煙が出ています」と放送が入ると子どもたちはすぐに近くにいる保育士の所に集まり、誰も話をする事なく、じっとしています。サイレン音、放送で非常を伝えることが多いので、小さいクラスでは音にびっくりして泣いてしまう子もいますが、サイレンが鳴ったら保育士のところに集まる、ということはどの年齢も大分身につけてきています。「火事はきえました。煙はなくなりました」と放送が入るとほっとしたため息が聞こえます。その後通常保育に戻りますが、なぜその訓練をしたのか、大事なことは何かなどを子どもたちと話したり考えたりすることもあります。

1月には3、4、5歳児対象に煙ハウスによる煙体験を行いました。もしもの時に慌てず行動できるよう、火災、地震、水害、不審者など、いろいろな場面、様々な時間を想定し、これからも訓練を続けていきます。



とんぼ組にインタビュー

もうすぐ卒園。巣立っていくとんぼ組の子どもたちに保育園の思い出や小学校への期待などを聞いてみました。



保育園で楽しかったことは？



- にこにこ参観日・・・劇をがんばった。その日のお昼ごはんが美味しかった。
- 運動会・・・ソーラン節を踊った。縄跳びをした。リレーで抜かされたけど、また抜いて 勝って嬉しかった。
- 芋ほり遠足
- プール・・・潜るのが楽しかった。イルカジャンプ



行事の楽しかった思い出を話す声が多かったですが、日常生活の中での思い出もありました。

- 前庭での縄ブランコ
- 田向公園や前庭での電子レンジ鬼ごっこ
- 自分で作った凧で、凧揚げをしたこと
- こま回しをして、コマ名人になったこと



小学校へ行ったら楽しみなことは？

- 勉強するのが嬉しい。がんばる・・・算数の勉強が楽しみ。テストで100点をとる。
数字と字を上手に書けるようになる。
漢字を読めるようになる。1日1回勉強する。
「3+3=」の問題を解けるようになる。



「学校では勉強するのだ」と考えて、楽しみにしている声が多かったです。
その他の楽しみでは・・・

- 給食をおかわりする。
- 友達30人作る。
- 工作で、電車やでっかいロボット、恐竜ロボットを作る。



保育園の頃にはやらなかったことにチャレンジしたい気持ちがいっぱいですね。